



LEICA SL3 LEICA SL3-S

FIRMWARE UPDATE 4.0.1

改善機能

- 動画モードでフォーカスモードがマニュアル (MF) に設定されている場合、ジョイスティックによるオートフォーカスが利用できませんでした。ジョイスティックによるAF起動が再び可能になりました。
- バルブモードにおける不具合が修正されました。具体的には、シャッターボタンの第1・第2圧力ポイントの作動が遅延した場合、キャンセル不能な長時間露光が開始される問題が発生していました。現在、バルブモードは正常に動作します。

ファームウェア アップデート

ライカは、製品の機能の向上や不具合の改善に継続的に取り組んでいます。デジタルカメラでは多くの機能がファームウェアで制御されており、お買い上げの後でも機能を追加したり不具合を改善したりすることが可能です。本製品をユーザー登録された方には、最新ファームウェアのリリース情報を随時お届けいたします。

最新のファームウェアをダウンロードして、本製品をアップデートしてください。また、アプリ「Leica FOTOS」のユーザーは、ファームウェアのアップデート情報をアプリ内で自動的に受け取ることができます。

ファームウェアのアップデートは以下の方法で行うことができます。

- アプリ「Leica FOTOS」から（推奨）
- カメラメニューから

現在インストールされているファームウェアのバージョンを確認するには

- メインメニューで **カメラ情報** を選択する。
 - 現在のファームウェアバージョンが表示されます。



ファームウェアのアップデート情報、アップデートに伴う改善内容や追加機能、およびカスタマー登録について詳しくは、以下のサイトからご覧いただけます。

<https://club.leica-camera.com>

ファームウェアをアップデートする

ファームウェア アップデートを中断すると、カメラに重大かつ修復不可能な損傷を与える可能性があります。

ファームウェアのアップデート中には以下の事項を順守してください。

- カメラの電源を切らない。
- メモリーカードを取り出さない。
- バッテリーを取り出さない。
- レンズを取り外さない。

メモ

- バッテリー残量が十分でない場合は、警告メッセージがモニターに表示されます。バッテリーを充電してからファームウェアをアップデートしてください。
- **カメラ情報**のサブメニューにて国別に承認登録マークや番号を確認することができます。

使用前の準備

- バッテリーを満充電し、カメラに入れる。
- メモリーカードに他のファームウェアが保存されている場合は、必要のないものを消去する。
 - メモリカードに保存されているすべての画像をバックアップしてから、カメラでフォーマットすることをお勧めします。
(注意: データ消失! フォーマットするとすべてのデータが削除されます。元に戻すことはできませんのでお気をつけください。)
- 最新のファームウェアをダウンロードする。
- メモリーカードに保存する。
 - ファームウェアファイルは必ずメモリーカード最上位階層に保存してください。下位階層では読み込みができません。
- メモリーカードをカメラに挿入する。
- カメラの電源を入れる。

カメラのファームウェアをアップデートする

専用アプリ「Leica FOTOS」から

アプリ「Leica FOTOS」のホーム画面にてカメラのファームウェア・アップデート情報を受け取ることができます。

→ アプリ「Leica FOTOS」の指示に従う。

メモ

- カメラのファームウェアのアップデートにはLeica FOTOSのバージョン4.8.0より新しいものがが必要です。
- バッテリー残量が十分でない場合は、警告メッセージがモニターに表示されます。バッテリーを充電してからファームウェアをアップデートしてください。

カメラメニューから

- 準備する。
- メインメニューで**カメラ情報**を選択する。
- **カメラ ファームウェアVer**を選択する。
- **アップデートを開始**を選択する。
 - アップデートに関する情報とメッセージが表示されます。
- バージョン情報を確認する。
- **はい**を選択する。
- **はい**または**いいえ**を選択する。
 - アップデートが自動的に開始します。
 - 処理中は、LEDランプ（下）が点滅します。
 - 正常に完了すると、再起動を促すメッセージが表示されます。
- カメラの電源を入れなおす。

レンズのファームウェアをアップデートする

ファームウェアのアップデートは、ライカSLレンズだけでなく、Lマウントアライアンスのすべてのレンズに行うことができます。

通常、カメラの最新バージョンのファームウェアとともにレンズ ファームウェアも同時にインストールされるため、手動で行う必要はありません。ファームウェアのアップデート中に装着されているSLレンズのファームウェアが自動的にアップデートされます。レンズを交換した際にアップデートが必要な場合は、カメラにメッセージが表示されます。

カメラのファームウェアアップデートに関する注意事項は、このファームウェアアップデート時にも適用されます。

- 準備する。
- メインメニューで **カメラ情報** を選択する。
- **レンズ ファームウェアVer** を選択する。
- **アップデートを開始** を選択する。
 - アップデートに関する情報とメッセージが表示されます。
- バージョン情報を確認する。
- **はい** を選択する。
 - アップデートが自動的に開始します。
 - 処理中は、LEDランプ（下）が点滅します。
 - 正常に完了すると、再起動を促すメッセージが表示されます。
- カメラの電源を入れなおす。